

様式2

経 歴 書

フリ 氏 名	生年月日	年 月 日
現住所		学位 有・無
関係学会 加入状況		学会 (年 月加入) 学会 (年 月加入) 学会 (年 月加入)
年月日	任免事項	師事した指導者の氏名、学位論文名 または学会に提出した論文名

上記のとおり相違ありません。

医師氏名

(※)本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

(記入要領)

- 1 「学位」は、専門科目に関する学位の有無を記載してください。
- 2 「関係学会加入状況」は、加入している学会名および学会における制度上の資格等（認定医、指導医等）記載し、その証明（認定医証等の写し）を添付してください。
- 3 「任免事項」は、次の点に留意し記載してください。
 - (ア) 医師免許取得時期を明記し、医師免許証の写しを添付してください。
 - (イ) 病院研究機関等医師または歯科医師が、勤務し又は研究等のため利用した施設については、関係した専門科目名まで必ず記載してください。（例えば、〇〇医科大学眼科学教室又は〇〇病院眼科のように記載し、〇〇医科大学、〇〇病院のように省略しないでください。）
 - (ウ) 勤務先における身分（例えば医長、医員、講師、助手等）を明確に記載してください。
 - (エ) 非常勤職員については、1か月または1週間あたりの勤務日数、延時間数を明確に記載してください。
 - (オ) 2以上の施設に兼務する等の場合は、それぞれの施設における勤務条件又は利用状況等を具体的に記入してください。（例えば〇〇医科大学整形外科週4日（延〇時間勤務）、〇〇病院週2日（延〇時間勤務）等）
 - (カ) 大学院については、専門コースを明確に記載してください。（例えば〇〇医科大学大学院医学研究科整形外科学教室等）
- 3 経歴書には、指導者氏名、研究テーマ、研究の内容別（講義の受講、臨床的研究、理論的研究、実習等）期間、従事日数（1ヶ月又は1週間あたり）、その他の研究内容を明らかにするための主任教授等による証明書（別紙様式4）を添付してください。
- 4 腎臓に関する医療および小腸に関する医療を担当しようとする場合は、それぞれ臨床実績等に関する証明書（様式6、様式7）を経歴書に添付してください。